

## 再処理工場のウラン試験時に発生が予想されるトラブル等とその対応(No. 8 - 1)

<b>件名</b>	溶接作業中における養生シートの焼損	
<b>事象の概要</b>	(1) 発生場所: 機器 分離建屋: 配管支持架台 (2) 発生の状況 配管支持架台の補修作業時 (3) 概要 配管支持架台の補修を行うための溶接作業中に、溶接の火花が飛散し、周辺の養生シートを焼損 * 他の建屋を含め同種の作業においても、同様の事象の発生が予想される。	
<b>事象による影響</b>	(1) 工場外への影響 <b>工場外への影響は生じない。</b> 分離建屋建屋換気設備が稼働している建屋内でのトラブル及び復旧作業であり、放射性物質の放出等の工場外への影響は生じない。 (2) 安全性への影響 <b>安全上の問題は生じない。</b> 直ちに初期消火を行い消火する。また、設備停止中の補修作業であるため、それ以上の事象の進展はなく、安全上の問題は生じない。 (3) 作業員への影響 <b>作業員への影響は生じない。</b> 養生シートが焼損した際の復旧は、鎮火確認後に行い、放射性物質に関連した作業ではないことから、作業員への影響はない。 (4) 他工程への影響 <b>他工程への影響は生じない。</b> 復旧作業により、当該保修作業は影響を受けるが他工程への影響はない。	
<b>対応の概要</b>	(1) 初期消火を行うとともに、予め定められた手順に従い、消防署への通報を行う。 (2) 消防署による鎮火の確認を行う。 (3) 出火場所周辺汚染等異常の無いことを確認する。 (4) 焼損した養生の撤去を行い、現場を復旧する。	
公表区分	夜間・休祭日を問わず速やかに公表(プレス発表)	
対応区分	(a) 運転継続しながら復旧 (b) 運転系統を切り替えて復旧 (c) 当該機器を停止して復旧 (d) 当該設備を停止して復旧 (e) 影響範囲の設備を停止	国際評価尺度 (INES) のレベル 日本原燃による評価: <b>レベル0以下</b> 放射性物質の外部放出 (レベル2以下は工場外への影響はない) 放射性物質による汚染、被ばく等 (工場内への影響) 運転時影響範囲からの逸脱等 (多重防護の劣化)

発煙の程度により、必要に応じて周囲の設備を停止する。

